

各国のSRMの概要(2024年4月末現在)

| | WOAH* | | 日本 | 日本 (厚生労働省諮問案) | EU | 米国 | カナダ |
|-------------|--|--|---|--|---|---|--|
| | 改正前 | 改正後** | | | | | |
| 無視できるリスクの国 | (SRMの設定を求めている) **「SRM」の代わりに「commodities with the greatest BSE infectivity(最もBSE感染性が高い物品)」を使用 | | <ul style="list-style-type: none"> ・全月齢の扁桃及び回腸(盲腸との接続部分から2メートルまでの部分に限る。)並びに30か月齢超の頭部(舌、頬肉、皮及び扁桃を除く。)及び脊髄 ・30か月齢超の脊柱(背根神経節を含み、頸椎横突起、胸椎横突起、腰椎横突起、頸椎棘突起、胸椎棘突起、腰椎棘突起、仙骨翼、正中仙骨稜及び尾椎を除く。) | <ul style="list-style-type: none"> ・全月齢の扁桃及び回腸(盲腸との接続部分から2メートルまでの部分に限る。)並びに30か月齢超の頭部(舌、頬肉、皮及び扁桃を除く。)及び脊髄 ・30か月齢超の脊柱(背根神経節を含み、頸椎横突起、胸椎横突起、腰椎横突起、頸椎棘突起、胸椎棘突起、腰椎棘突起、仙骨翼、正中仙骨稜及び尾椎を除く。) | <ul style="list-style-type: none"> ・12か月齢超の頭蓋(下顎を除き、脳、眼を含む。)及び脊髄 | <ul style="list-style-type: none"> ・30か月齢以上の脳、頭蓋、眼、三叉神経節、脊髄、脊柱(尾椎、胸椎及び腰椎の横突起並びに仙骨翼を除く。)及び背根神経節 ・全月齢の扁桃及び回腸遠位部 | <ul style="list-style-type: none"> ・30か月齢以上の頭蓋、脳、三叉神経節、眼、扁桃、脊髄及び背根神経節 ・全月齢の回腸遠位部 |
| 管理されたりリスクの国 | <ul style="list-style-type: none"> ・30か月齢超の脳、眼、脊髄、頭蓋骨及び脊柱 ・全月齢の扁桃及び回腸遠位部 | <ul style="list-style-type: none"> ・全月齢の回腸遠位部 ・30か月齢超の頭蓋、脳、眼、脊柱及び脊髄 <p>※ただし、牛群の中でBSEの病原体が循環されるリスクが無視できると立証された日より前に出生した牛由来に限る</p> | / | / | <ul style="list-style-type: none"> ・12か月齢超の頭蓋(下顎を除き脳、眼を含む。)及び脊髄 ・30か月齢超の脊柱(尾椎、頸椎・胸椎・腰椎の棘突起及び横突起並びに正中仙骨稜・仙骨翼を除き、背根神経節を含む。) ・全月齢の扁桃並びに小腸の後部4メートル、盲腸及び腸間膜 | / | / |

* 2023年のWOAHのBSEコード改正により、非定型BSEはリスト疾病ではなくなった。